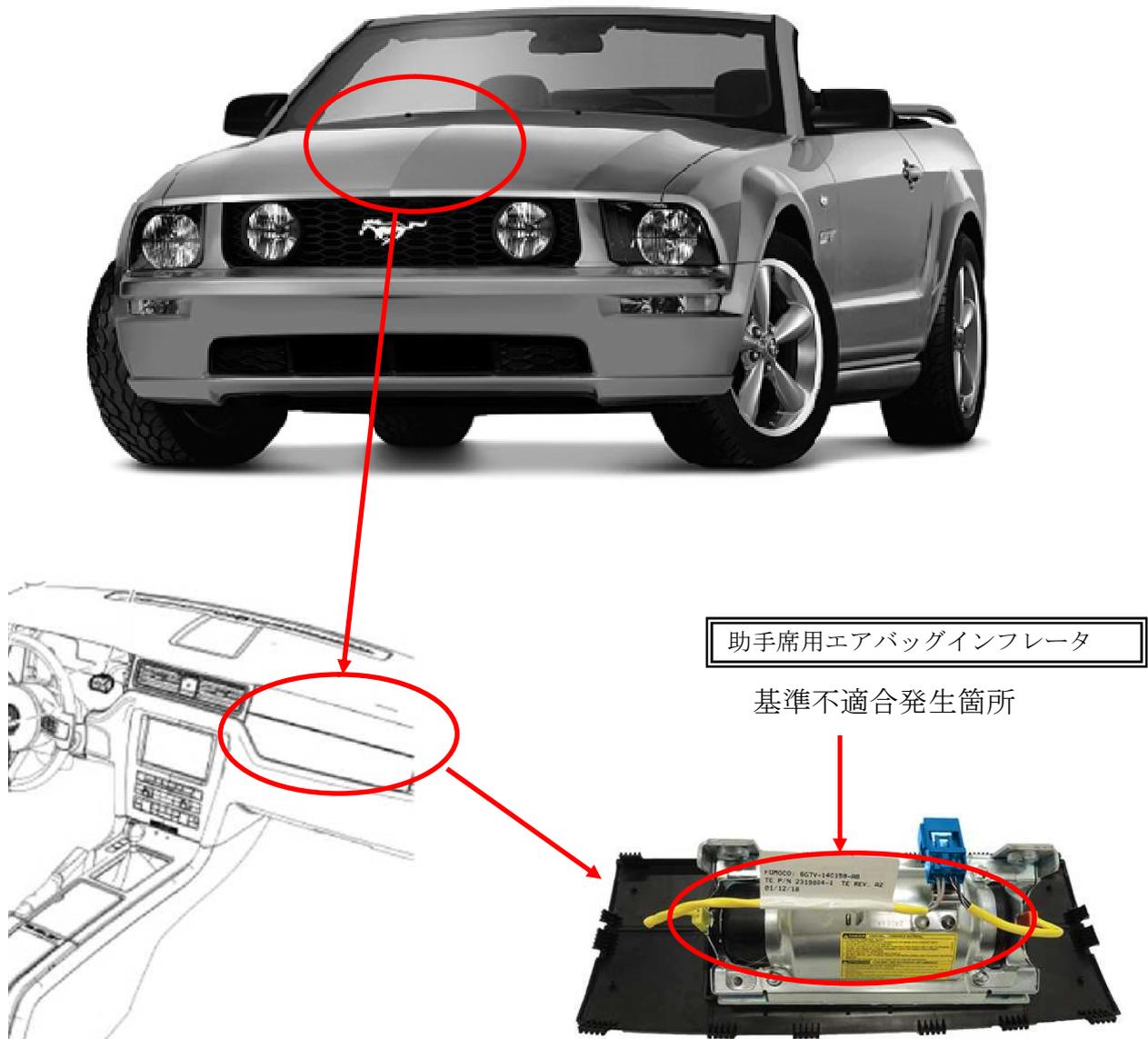


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

助手席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、高い湿度の環境下で温度変化を繰り返すと、ガス発生剤が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、助手席用エアバッグのインフレーターを対策品と交換する。なお、インフレーターは長期間の温度変化にさらされると劣化することから、古い年式の車両より順に対策品に交換する。

識別：運転席ドアストライカーボルト（上側）に黄ペンを塗布する。

注： 内は交換部品を示す。